



華誠の知的財産権ニュースレター 特別レポート

2024年09月 第八十九期

公式サイト：www.watsonband.com

Eメール：mailip@watsonband.com | mail@watsonband.com

特別レポート

中国知的財産権研究会：「2024 中国企業海外知的財産権紛争調査」を発表

最近、中国知的財産権研究会は「2024 中国企業海外知的財産権紛争調査」報告を発表した。

中国知的財産権研究会、国家海外知的財産権紛争対応指導センターは 2023 年度に中国企業が海外で遭遇した知的財産権紛争について調査分析を行った。中国企業の海外知的財産権紛争の全体的な状況は以下の通りである。

2023 年、中国企業の米国における知的財産権訴訟の新規立件は合計 1,173 件となり、2022 年より 19.0% 増加し、上昇を続けてしている。そのうち、特許訴訟の新規立件は 447 件で、56.1% 増加し、商標訴訟の新規立件は 757 件で、5.4% 増加し、営業秘密訴訟の新規立件は 23 件で、27.8% 増加した。これらのうち、特許の新規立件は被告の中国企業 2,452 社に関連し、2022 年より 167.4% 増加した。商標の新規立件は被告の中国企業 16,793 社に関連し、2022 年より 98.8% 増加した。営業秘密 23 件の新規立件は被告の中国企業 47 件に関連し、2022 年より 27.0% 増加した。

表 1-1 新規立件と事件が終結した訴訟事件の件数

タイプ	事件総件数	新規立件数	終結事件数
特許	685	448	399
商標	1119	757	815
営業秘密	34	23	18
合計	1762	1173	1193

中国企業の米国における特許訴訟は主に製造業（36.6%）と卸売業と小売業（36.6%）に関連し、商標訴訟は主に卸売業と小売業（82.56%）に関連している。

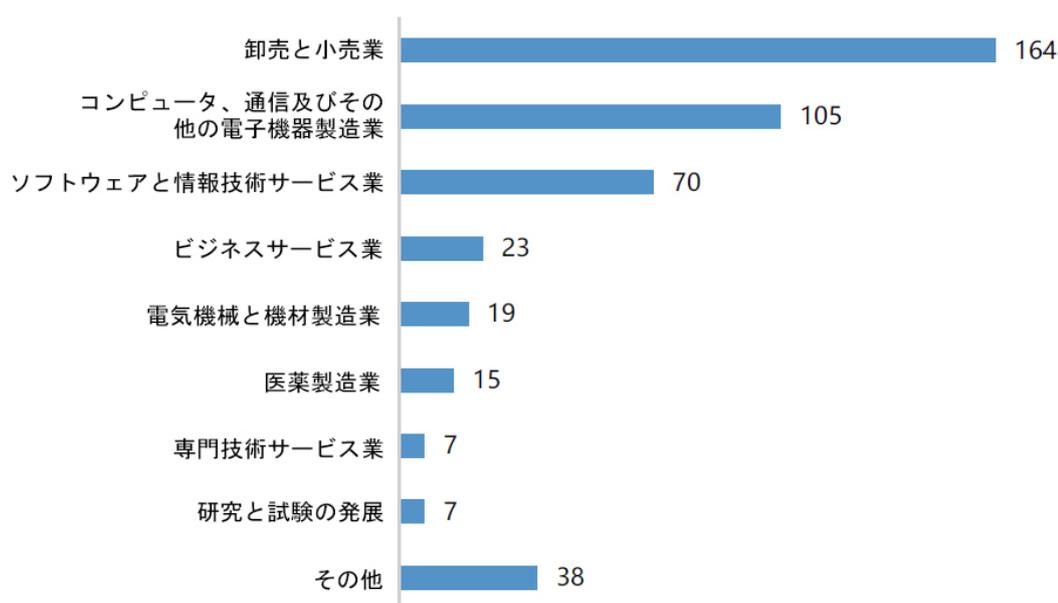


図2-4特許訴訟の被告の中国企業の業界分布

特別レポート

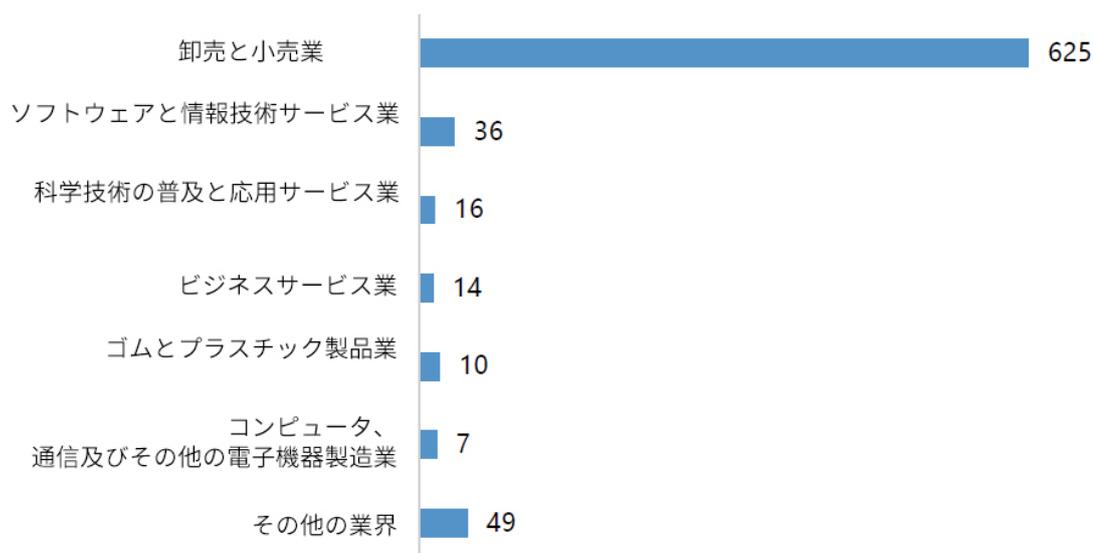


図3-3商標訴訟の業界分布

訴訟に関連する企業は主に広東、福建、浙江等の省市に分布し、そのうち広東の企業は約3割を占めている（特許と商標の訴訟でそれぞれ29.1%と36.5%を占めている）。

表 2-1 特許訴訟の被告の中国企業の地区分布（トップ5）

地区	件数	割合
広東	896	36.54%
浙江	291	11.87%
福建	172	7.01%
江蘇	99	4.04%
山東	93	3.79%

表 3 商標訴訟の被告の中国企業の地区分布（トップ5）

地区	件数	割合
広東	4883	29.08%
福建	2210	13.16%
浙江	1708	10.17%
河南	799	4.76%
安徽	666	3.97%

訴訟の結果から見ると、65.7%の特許訴訟は和解・事件取下げで終結し、66.1%の商標訴訟の被告は応訴に欠席したために敗訴の判決が下された。特許訴訟の平均賠償額は2,371.72万米ドルで、商標訴訟の平均賠償額は117.98万米ドルであった。

特別レポート

表 2-4 特許訴訟で終結した事件の主なタイプ

番号	終結した事件のタイプ	数量
1	和解・事件取下げらしきもの (Likely Settlement: Likely Settlement)	262
2	原告勝訴：欠席判決 (Claimant Win: Default Judgment)	69
3	原告勝訴：合意判決 (Claimant Win: Consent Judgment)	18
4	地区を跨ぐ管轄移送 (Procedural: Interdistrict Transfer)	10
5	原告勝訴：初審 (Claimant Win: Trial)	8
6	提訴却下 (Procedural: Dismissal)	7
7	併合審理 (Procedural: Consolidation)	5

表 3-2 商標訴訟で終結した事件の主なタイプ

番号	終結した事件のタイプ	件数
1	原告勝訴：欠席判決 (Claimant Win: Default Judgment)	539
2	和解・事件取下げらしきもの (Likely Settlement: Likely Settlement)	176
3	原告勝訴：合意判決 (Claimant Win: Consent Judgment)	67
4	提訴却下 (Procedural: Dismissal)	19
5	原告勝訴：初審 (Claimant Win: Trial)	5
6	併合審理 (Procedural: Consolidation)	3
7	地区を跨ぐ管轄移送 (Procedural: Interdistrict Transfer)	2

2023年、中国企業の米国関連「337条調査」事件は20件で、中国大陸企業98件に関連し、2022年より9件減少した。70%の事件の立件理由は特許権侵害であった。事件に関わった企業は主に電子機器等の業界に集中している。調査対象は広東、江蘇、浙江等の企業が多い。調査を終えた事件では、中国企業が積極的な最終裁定の結果を得た状況は前年より増加した。

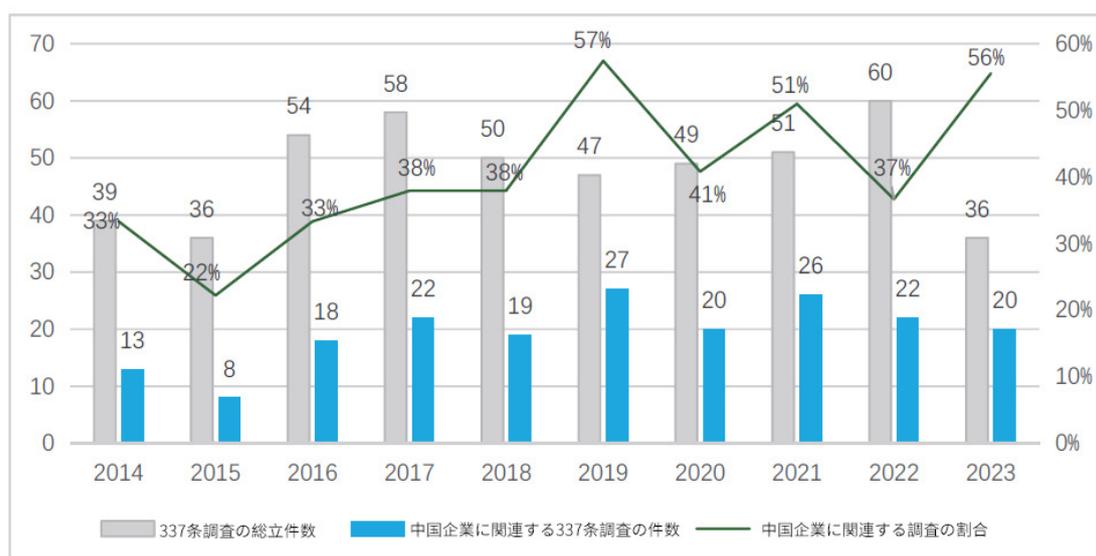


図6-1 「337条調査」年度統計図 (2014年～2023年)

特別レポート

2023年、中国企業は米国で越境電子商取引事件1,092件に関連した。中国企業を被告とした事件は1,033件で、94.6%を占めた。越境電子商取引特許訴訟事件の件数は197件、新規立件は158件、終結事件は103件であった。商標訴訟事件の件数は931件、新規立件は675件、終結した事件は687件であった。越境電子商取引事件の新規立件は合計17,894社の中国企業に関連し、そのうち中国企業が被告となったのは17,783件で99.38%を占めている。

表 5-1 新規立件と事件が終結した越境電子商訴訟事件の件数

タイプ	事件総件数	立件数	終結事件数
特許	197	158	103
商標	931	675	687
営業秘密	5	3	3
合計	1092	803	774

2023年、中国企業が他の主な国と地域で新たに立件した特許、商標訴訟事件は合計89件で、終結した事件は141件であった。そのうち、特許訴訟事件の新規立件は71件で、2022年より47.9%増加した。商標訴訟事件の新規立件は18件で、2022年より43.75%減少した。新たに立件された特許、商標訴訟事件は合計165社の中国企業に関連し、2022年より60.2%増加し、そのうち77%の被告が中国企業であった。賠償の判決があった事件において、特許訴訟の平均判決額は約330万人民元であった。

現在、中国の対外貿易業務は急速に成長し、中小企業の対外貿易額の割合は絶えず増加している。一方、報告には中国企業の米国における知的財産権紛争が依然として多発していることが示されている。企業は海外の知的財産権のルールを積極的に理解し、海外の知的財産権の保護と配置を強化し、リスクと紛争を積極的に防止し、対応しなければならない。

(中国知的財産権研究会 より)

WIPO 中国：2024年グローバルイノベーションインデックス科学技術クラスター：東京 - 横浜と深圳 - 香港 - 広州がランキングを牽引：新興経済圏

WIPOの2024年版グローバルイノベーションインデックス(GII)の速報によると、中国と米国が世界で最も多くの科学技術クラスターを擁し、トップ100の科学技術クラスターの変動には、一部の新興経済圏におけるイノベーション活動の急成長が示されている。

GIIでは毎年、世界の各国・経済圏のランキングが発表される。2024年9月26日のGII発表に先立つプレリリースとして公開されるGII科学技術クラスターランキング・トップ100は、特許出願及び科学論文のデータを活用して、世界をリードする科学技術活動が集中している地域を明らかにし、より具体的な視点を提供する。

シンガポール知的財産庁主催の知的財産に焦点を当てた主要年次イベントである「IP Week @ SG 2024」で発表されたGII科学技術クラスターランキングによれば、トップ10の科学技術クラスターのうち、7つがアジアに、3つが米国に存在している。

特別レポート

東京 - 横浜（日本）が世界最大の科学技術クラスターとして首位に立ち、深圳 - 香港 - 広州（中国と中国香港）がこれに続いている。北京（中国）は昨年より順位を1つ上げ、3位となった。6位のカリフォルニア州サンノゼ - サンフランシスコは、米国最上位の科学技術クラスターである。中国はトップ100内のクラスターの数（26クラスター）で2年連続の首位に立ち、20クラスターを擁する米国が僅差でこれに続いている。

トップ10の科学技術クラスターにはほとんど変化がないが、トップ100の科学技術クラスターを見ると、異なる状況が浮かび上がる。中所得経済圏に存在するクラスターは、科学技術の伸びが最も強く、そのうち、中国のクラスターは、合肥（+23%）と鄭州（19%）を筆頭に、科学技術アウトプットが最も急激に増加した。他の中所得経済圏の中では、カイロ（エジプト、科学技術アウトプットの成長率11%）が最も高い成長率を記録し、チェンナイ（インド、+8%）、イスタンブール（トルコ、+8%）がこれに続く。

一方、高所得経済圏のクラスターは、概して中所得経済圏のクラスターよりも成長ペースが鈍く、2023年には、63の高所得経済圏クラスターのうち37で科学技術アウトプットの成長率がマイナスとなっている。北米とヨーロッパの科学技術クラスターの大半が順位を下げた。

（WIPO 中国 より）